

サル太郎

ヘルメットはかぶってね

じてんしゃ 自転車にのるときのやくそく



とびだしたりは やめようね



かぶってはしろう まちのなか

企画意図

子供の自転車事故が多発しています。そのため、自転車が転倒した時、子供の頭部を保護するヘルメットを保護者がかぶらせるよう努めなければなりません。

そこで、この作品では、自転車をプレゼントされたサル太郎と姫子が、ヘルメットをキチンとかぶって街へ出て、色々な子供たちと出会い、様々な場所で自転車走行の交通ルールを学んでいくアニメーションです。

子供の自転車事故は、飛び出しや急な進路変更、交差点で一時停止をしなかったこと、などが主な原因となっています。ストーリーの中では、こうした自転車走行の危険性を訴えながら、子供たちが楽しみながら、自然に自転車の交通ルールを学べる内容となっています。

作品の概要

■太郎とと姫子へ、自転車プレゼント

お山の上のサル太郎の家に宅配便のトラックがやってきました。トラックの荷台から出てきたものは、2台の自転車。隣の村のおじさんから太郎と姫子へのプレゼントです。かっこいいヘルメットも一緒です。

「よし！さっそく街へサイクリングに行こうよ！」
太郎と姫子は大喜びで自転車に乗り、ヘルメットをかぶって街へサイクリングに出かけましたが…

■なんで自転車が真っ直ぐ走らないのかな？

街へと続く道、2人の自転車は、なんだかフラフラして真っ直ぐ走れません。「なんでかなあ？」
——ガッシャー！よそ見していた太郎は、ケンタの自転車と衝突してしまいました。

「あぶないよ！自転車は道路の左側を走るんだよ！」
「へえ～、そうなんだ～。」ビックリする太郎と姫子。それがキッカケで2人は、ケンタとサチエと友だちになります。「ヘルメットをかぶる時は、あごひもをしっかりしてね！」

「自転車は、自分の体に合わせてサドルの高さを決めなきゃダメなんだよ。」

自転車の乗り方を教わる、太郎と姫子。
そして、4人は仲良く街の中を走り始めます。

■走り出す合図、右に曲がる合図…

ガッシャー！またまた突然、サル太郎は、後から来たバイクの若者と衝突してしまいました。

「サル太郎君、ダメだよ。いきなりスタートしちゃ。」
ケンタは太郎と姫子に自転車に乗る時の合図を教えてくださいました。走り出す時の合図、右に曲がる時、左に曲がる時…

「色々な合図があるんだね。」「覚えとかなきゃね。」
自転車の合図の仕方に頷く太郎と姫子です。

■信号のルールと交差点の渡り方

交差点が見えてきました。信号の青は進めの印です。太郎は右に曲がる合図を出しながら交差点を右折しようとしています。すると——あっ、危ない！反対側から走ってくる自動車。危うく衝突するところでした。あわてて駆けつけて来た女性警察官に、太郎は言います。

「右に曲がる合図をして曲がろうとしたのに…なんで？」
女性警察官のお姉さんは太郎に教えてくれました。

「交差点には交差点の自転車の渡り方があるのよ。」
交差点の自転車の渡り方があるって？それは、いった

い、どんな渡り方なのでしょう？

■飛び出し危険！交差点では右、左、右

「あっ、自動販売機！喉が渴いたところなんだ！」
あわてん坊のサル太郎は、自動販売機を目指して、狭い道から広い道へ飛び出してしまいます。

ガッシャー！案の定、バイクとぶつかってしまいました。またまたケンタにさとされるサル太郎です。

「いいかい。狭い道から広い道に出る時は、必ず一度止まって安全を確かめなければダメだよ！」

■車が曲がる時には後の車輪に要注意！

交差点でトラックの横で信号待ちをしていた太郎たち。女性警察官のお姉さんが駆け寄ってきました。

「みんな、ちょっと待ってから曲がるのよ。自動車と並んで曲がるのは、とても危険なの。自動車が曲がる時は、前の車輪が通ったよりも、後の車輪が、ずーっと内側を通るのよ。」と説明をしてくれました。

楽しかったサイクリングの1日も終わり、自転車の交通ルールをしっかりと身につけたサル太郎と姫子は、ケンタとサチエにさよならして、夕暮れのお山に仲良く帰っていきました。

推薦 (財)全日本交通安全協会

制作 高木裕己
藤井正和

脚本・監督 高木裕己

絵コンテ・原画:菊田武勝/動画:木口準・木曾根真智子・高木三枝子/美術:宮川一男/テーマソング作詞:高木裕己/作曲・音楽:加藤由美子/効果:島田高史/編集:田中美穂子/彩色:ロケットビジョン/コンポジット:小澤裕之・平林亮

制作著作 株式会社 映学社
株式会社 リバティシブ

●価格 (DVD)

- ・ライブラリー価格: 65,000円+税
- ・学校価格: 33,000円+税

●お問い合わせ、お買い上げは……

 株式会社 映学社
EIGAKUSYA CO.,LTD.

〒160-0022 東京都新宿区新宿5丁目7番8号らんざん5ビル
TEL: 03-3359-9729 (代表) FAX: 03-3359-4024
<http://www.eigakusya.co.jp/>